

なすのはら

第 120 号
2025.9



大田原法人協会(大田原法人会の前身)発足の頃

大田原法人協会発足当時に事務局があった那須商工会議所(昭和29年頃撮影。後の大田原商工会議所)この建物は
大田原市山の手1丁目にありました。(写真は山手提供)



昭和29年(1954)頃の大田原税務署。昭和48年(1973)1
月に現在地の大田原紫塚に移転となり、その跡地は現在し
んとみフレッシュパークになっています。
(写真は山手提供)

昭 和26年(1951)9月25日、大田原法人会
の前身である大田原法人協会が発足しま
した。初代会長は玉木三子氏(那須土木(株))。発
足から約6年間会長を務めておられました。記録
では当時の事務局は大田原商工会とあり、写真上
の建物内にあったと推察されます。その後、大田原
法人協会の事務所は昭和47年10月に、写真下の大
田原税務署内に移転しています。
昭和59年(1984)10月23日、大田原法人協会が
解散し、同日、社団法人大田原法人会が発足しま
した。記録によると発足当時の事務所は、当時大田
原市紫塚にあった大田原小売酒販組合事務所内に
ありました。



公益社団法人 大田原法人会

新役員ごあいさつ

会長 大橋 保



令和5年6月9日の会長就任以来、会員の皆様のご協力により、2年間の職務を遂行することができました。あらためてこの場をお借りして御礼申し上げます。そしてこのたびの総会により、令和7年度から2年間、2期目の会長職を担うこととなりました。写真にあります新役員の副会長、青年部長、女性部長ともどもどうぞよろしくお願いいたします。

1期目の2年間では、従来行ってきた公益法人としてのイベントを、よりよいものとなるように、会員や役員の皆様からのご意見を尊重して実施して参りました。また、支

部からの要望により黒羽支部と湯津上支部の合併実現に向けた支援を行ない、無事合併に至っております。

今年度からの2期目につきましても、会員の皆様がより参加しやすいイベントの開催や、非会員の方が加入したいと思える環境を整えるなど、役員一同、これまでの懸案事項を1つずつ地道に改善して参りたいと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。



副会長
稲田 和 弘



副会長
阿久津 繁



副会長
星野 仁



副会長
佐藤 正 勝



副会長
小林 信 夫



副会長
青山 吉 博



副会長
越 沼 哲 士



青年部長
時 庭 岳 士



女性部長
和 泉 郁 子

令和 7 年度・8 年度役員のご紹介

令和7年6月20日に開催されました第13回通常総会にて新役員が選任され、その後同日の臨時理事会において、下表の正副会長等の新役員が決定しました。今年度からの公益法人制度改革に対応するため、理事及び監事に会員以外の外部の方が1名ずつ選任されています。

令和7年度からの2年間、どうぞよろしくお願いいたします。

再：過去2年以前に役員に選任されたことがある方
 新：今年度新しく選任された方
 表記なし：昨年度から継続して役員の方

役職名	氏 名	会 社 名	所属支部	氏 名	会 社 名	所属支部
会 長	大橋 保	大橋総設工業(株)	大田原支部			
副会長 (7名)	稲田 和弘	(有)稲田藤七商店	大田原支部	阿久津 繁	新 九峰工業(株)	黒磯支部
	星野 仁	(有)星野製麺	西那須野支部	佐藤 正勝	(株)商美社	黒羽湯津上支部
	小林 信夫	(有)しのぶや	那須支部	青山 吉博	(有)柏屋旅館	塩原支部
	越沼 哲士	(株)蔦屋	黒羽湯津上支部			
常任理事 (14名)	小川 典重	(株)小川工務店	大田原支部	鷹栖 揚輔	鷹栖運輸機工(有)	大田原支部
	星野 岳央	新 (株)星野アルミ建材	黒磯支部	前田 浩美	新 前田電設(株)	黒磯支部
	渡邊 勇人	(株)ユーユー商会	黒磯支部	和泉 郁子	(有)和泉設計	西那須野支部
	久留生正人	(株)久留生商事運輸	西那須野支部	小宮 満夫	再 (有)小阪製作所	西那須野支部
	猪股 弘樹	(株)猪股建設	黒羽湯津上支部	小林 勝美	(有)林屋油店	黒羽湯津上支部
	人見 裕一	(有)人見電設	那須支部	平山 諭	(有)丸和	那須支部
	田中 三郎	(株)田中屋	塩原支部	堀越三津夫	新 (株)塩原ゴルフクラブ	塩原支部
理 事 (32名)	大金 正俊	(株)エヌ・シー・シー	大田原支部	高安 良伸	(有)高安産業	大田原支部
	橋本 有子	ハシモ(株)	大田原支部	藤田 晋輔	新 (有)藤田材木店	大田原支部
	森本 敬三	(株)近代工房	大田原支部	吉澤 和子	(有)丸吉工務店	大田原支部
	石川 千夏	新 石川建設(株)	黒磯支部	石山 桂子	(有)割烹石山	黒磯支部
	菊地 成典	(有)菊地市郎商店	黒磯支部	佐藤 一博	(株)那須電設	黒磯支部
	友野 広規	塩那不動産管理(株)	黒磯支部	平川 琢己	三省測量(有)	黒磯支部
	村山 茂	黒磯観光タクシー(株)	黒磯支部	室井 康隆	(有)ダイソウ	黒磯支部
	阿久津一志	(有)阿久津左官店	西那須野支部	飯沼 泰佑	新 (株)大鷹の里	西那須野支部
	大江理一郎	新 (有)ビジネス・サポート	西那須野支部	斎藤さち代	新 (株)ナス・コーポレーション	西那須野支部
	小瀧 信幸	(有)小瀧光男商店	西那須野支部	八巻 文子	(株)相互企画	西那須野支部
	磯 祐二	(株)佐藤組	黒羽湯津上支部	稲澤 武礼	(有)稲沢土建	黒羽湯津上支部
	郡司 栄子	(株)エーエム企画	黒羽湯津上支部	丹野 洋	(有)アスター	黒羽湯津上支部
	大原 浩幸	(有)レストラン大原	那須支部	白井 伸雄	(株)白井石材	那須支部
	砂川 徹男	砂川印刷(株)	那須支部	高久 美穂	(株)高久組	那須支部
	薄井 孝子	(有)薄井設備	塩原支部	高塩 竜太	ソルテック工業(株)	塩原支部
	和氣喜美子	(有)和氣工業	塩原支部	川中子 実	新 川中子実税理士事務所	外部理事
監 事 (3名)	小坂橋博幸	(株)大一不動産		荻原 秀幸	税) 荻原会計事務所	
	望月 敬太	新 望月敬太税理士事務所	外部監事			
顧 問	城田 民男	那須製紙(株)				



Arrival greeting

着任のごあいさつ

大田原税務署長 鈴木 淳 あつし

本年7月の人事異動により、国税庁総務課から大田原税務署長として着任しました鈴木と申します。

公益社団法人大田原法人会の会員の皆様方には、税務行政に対しまして、日頃から深いご理解と多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴会におかれましては、「よき経営者をめざすものの団体」として、税知識の普及や納税意識の高揚を図るための啓発活動に熱心に取り組まれるとともに、税のオピニオンリーダーとして申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な運営に大きな役割を果たしておられます。また、税に関する各種研修会の開催や「自主点検チェックシート」を活用した企業の税務コンプライアンスの向上への取組などを通じて、会員の積極的な自己啓発を支援し、企業の健全な発展に貢献されているほか、租税教育に対する深いご理解の下、租税教室や「税に関する絵はがきコンクール」の実施などの啓発活動に加えて、能登復興支援チャリティーイベントの開催、日本赤十字社に対する献血活動への協力などの社会貢献活動を通じた地域社会の健全な発展にも大きく貢献されております。

これらの活動に対し、税務行政に携わる私どもといた

しましては深く感謝申し上げますとともに、大橋会長をはじめとした役員の皆様のリーダーシップと会員の皆様の使命感に対し、敬意を表する次第です。今後とも貴会と私ども国税当局が、更なる協調関係を構築し、目まぐるしく変化する経済社会や技術環境に対して柔軟に対応し、時代に即した申告納税制度の更なる発展に取り組むことができれば幸いと考えております。

さて、国税当局では、「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション (DX)」として、「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化」に加え「事業者のデジタル化促進」に取り組み、社会全体のDXを推進してまいります。源泉所得税のキャッシュレス納付など会員の皆様と従業員の皆様のさらなる利便性・効率化に資する情報について随時周知をさせていただきますので、皆様におかれましても、引き続き、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

結びに、公益社団法人大田原法人会の益々のご発展と、会員企業のご繁栄並びに会員の皆様方のご健勝を心より祈念いたしまして、私の着任の挨拶とさせていただきます。

大田原税務署の人事異動（令和7事務年度）

令和7年7月10日付

役 職	新任者氏名（前任地）		前任者氏名（転出先）	
署 長	鈴木 淳	（国税庁 長官官房総務課）	小林 三智	（関東信越国税局 総務部 厚生課）
総務課長	小林 徹也	（足利税務署 総務課長）	蜂巢 敏章	（退 職）
総務係長	大野 綾子	（大田原税務署 総務課 会計係長）	田野 智之	（退 職）
会計係長	千々岩太樹	（関東信越国税局 総務部）	大野 綾子	（大田原税務署 総務課 会計係長）
管理運営第一部門 統括国税徴収官	三浦 孝和	（古河税務署 管理運営第一部門）	佐藤 芳文	（土浦税務署 管理運営部門）
管理運営第二部門 統括国税徴収官	小幡 幸一	（関東信越国税局 徴収部）	高橋 康之	（足利税務署 管理運営・徴収部門）
個人課税第一部門 統括国税調査官	高見澤憲彦	（十日町税務署 個人課税部門）	関谷 晃之	（下館税務署 個人課税第一部門）
資産課税部門 統括国税調査官	室井 勝久	（宇都宮税務署 資産課税第二部門）	池田 賢一	（高田税務署 資産課税部門）
法人課税第一部門 統括国税調査官	金子 誠	（関東信越国税局 総務部）	戸村伸二郎	（大宮税務署 特別調査情報官）

税務署からのお知らせ (令和 7 年分の年末調整について)

令和 7 年分の年末調整における主な改正事項

本年12月に行う年末調整においては、**基礎控除の見直し等**の改正が行われていますので、ご注意ください！
詳細や最新情報は、国税庁ホームページの「年末調整がよくわかるページ」をご確認ください。

1 基礎控除の見直し等

基礎控除の見直し

次のとおり、合計所得金額に応じて、**基礎控除額が改正**されました。

合計所得金額	132万円以下	132万円超 336万円以下	336万円超 489万円以下	489万円超 655万円以下	655万円超 2,350万円以下
控除額	95万円	88万円	68万円	63万円	58万円

(注) 1 合計所得金額655万円以下の控除額は、所得税法第86条の規定による基礎控除額58万円に、租税特別措置法第41条の16の2の規定による加算額を加算した額となります。
2 合計所得金額2,350万円超の場合の基礎控除額に改正はありません。

給与所得控除の見直し

給与所得控除の最低保障額が55万円から**65万円に引き上げ**られました。

(注) 家内労働等の事業所得等の所得計算の特例についても、必要経費に算入する金額の最低保障額が55万円から65万円に引き上げられました。

扶養親族等の所得要件の改正

扶養控除等の対象となる扶養親族の所得要件が48万円以下から**58万円以下に引き上げ**られるなど、**所得要件が改正**されました。

扶養親族等の区分	所得要件 (円)
扶養親族 同一生計配偶者 ひとり親の生計を一にする子	58万円以下
勤労学生	85万円以下

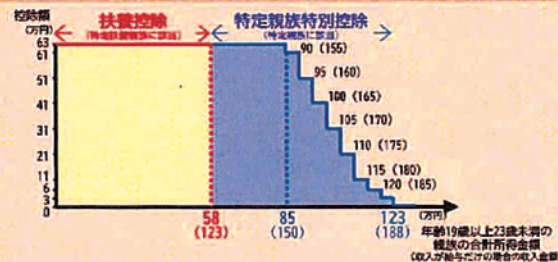
(注) 合計所得金額(ひとり親の生計を一にする子については給与所得等の合計額)の要件をいいます。

特定親族特別控除の創設

所得者が生計を一にする**年齢19歳以上23歳未満**の親族(注)を有する場合に受けられる控除として、**特定親族特別控除が創設**されました。

(注) 親子を含まず、配偶者、青色事業専従者として給与を支払う人及び白色事業専従者を除きます。

控除額は、その親族の合計所得金額に応じ、右図のとおりとなります。



《年末調整における留意事項》

- ① 従業員の方に、改正により**新たに扶養控除等の対象となった親族等がないか**確認してください(改正により新たに扶養控除等の対象となった親族等がある場合には、「扶養控除等(異動)申告書」の提出を受けてください。)
- ② **特定親族特別控除の適用を受けようとする従業員の方**から、「給与所得者の特定親族特別控除申告書」の提出を受けてください。
- ③ **改正後の基礎控除額や給与所得控除額等に基づいて**、年末調整の計算をしてください。

2 調書方式による住宅借入金等特別控除の適用

令和 7 年分の年末調整からは、**調書方式**による住宅借入金等特別控除の適用を受ける従業員の方がいます。

(注) 調書方式とは、金融機関等から提供された情報に基づいて、国税当局から所得者本人(従業員の方)に住宅借入金等の「年末残高情報」を提供する方式をいいます。

調書方式による住宅借入金等特別控除の適用を受ける従業員の方は、調書方式に対応した金融機関等に対して「住宅ローン控除の適用申請書」を提出した従業員の方となります。

調書方式の概要や調書方式に対応した金融機関等については、国税庁ホームページをご確認ください。

《調書方式の場合の留意事項》

- ・ 従業員の方が給与の支払者に提出する「給与所得者の住宅借入金等特別控除申告書 兼 年末調整のための住宅借入金等特別控除証明書」(控除証明書等)に、「**住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書**」の添付が不要となります。
- ・ 控除証明書等は、原則、「住宅借入金等の年末残高」や「住宅借入金等特別控除額(見込額)」を記録し、又は記載した上で、税務署から従業員の方に交付されます(控除証明書等の**交付時期**は、電子交付の場合は毎年**11月中旬頃**、書面交付の場合は**入居2年目の11月下旬頃**となります。)

3 通勤手当に係る非課税限度額の改正

通勤手当に係る非課税限度額の改正が行われる場合には、年末調整での対応が必要となる場合があります。年末調整の前には、国税庁ホームページで最新情報を必ず確認してください。

源泉所得税の納付手続き(キャッシュレス納付)はこちらをご確認ください。

https://www.nta.go.jp/users/gensen/nencho/index/gensen_nouzei/cashless.htm





第13回通常総会

総会での会長あいさつ（6月20日／勝田屋記念会館）

去る6月20日（金）、第13回通常総会が大田原市の勝田屋記念会館において開催されました。総会には会員883名（うち委任状823名）が出席し、功労者の表彰式、お迎えしたご来賓の紹介とあいさつの後に議事に入り、決議事項として令和6年度事業及び決算と、任期満了に伴う理事及び監事の選任を上程し、満場一致で可決されました。続いて報告事項として令和7年度事業及び予算、令和8年度税制改正アンケート調査結果を報告し、総会は滞りなく終了しました。総会の後、別会場において臨時理事会が開かれ、総会で選任された理事が出席し、令和7年度からの正副会長が決定しました。（本紙3頁に掲載）なお、総会での議案書は本会のホームページに掲載されております。



総会後の懇親会風景



第13回通常総会記念講演会

「那須地区の魅力づくりと活性化」

株式会社ブランド総合研究所

代表取締役社長 田中章雄氏

通常総会に先だち、上記の演題で記念講演会が開催され、株式会社ブランド総合研究所の代表取締役社長である田中章雄氏が講演されました。講演では現在の那須地区2市1町の地域ブランド調査での魅力度を数値で示された後、課題として、認知度を高める（特に西日本）、若年層のイメージ定着を図る、インバウンド戦略を立てることを上げていただきました。さらに顧客視点からみたブランド戦略の説明があり、各地の事例から、魅力は単なる「満足」や「安心」では伝わらず「感動」がブランドをつくることを力説されていました。潜在的な那須地域の魅力を、今以上の情報発信により高め、真のブランドづくりに活かしていこうというエールをいただいて90分の講演が終了しました。



講演でブランド戦略を語る田中章雄氏

青年部 女性部 だより①

女性部では、5月連休前の4月23日、那須塩原市の割烹石山において女性部全体会議が開催されました。当日は、税務署の担当官を講師に迎え、「令和7年度税制改正等について」をテーマとした税務研修会を午前中に行い、昼食会の後に全体会議が開催され、令和6年度の事業及び決算額、令和7年度の事業計画及び予算額報告に続き、新役員が決定されました。



～ 全体会議の開催 ～



女性部全体会議前の税務研修会(4月23日／割烹石山)



女性部全体会議前の昼食会(4月23日／割烹石山)

青年部では、理事会を翌日の控えた5月22日、那須塩原市の大鷹の湯を会場に青年部全体会議が開催されました。青年部でも女性部同様に税務署の担当官を講師に迎え、「令和7年度税制改正等について」をテーマとした税務研修会の後に全体会議が開催され、令和6年度の事業及び決算額、令和7年度の事業計画及び予算額報告に続き、新役員が決定されました。



青年部全体会議(5月22日／大鷹の湯)
大江部長あいさつ



青年部全体会議前の税務研修会(5月22日／大鷹の湯)



青年部 女性部 だより②

租税教育の1つとなる小学6年生を対象とした租税教室が、今年度は5月の連休狭間となる5月1日、大田原市の川西小学校から始まりました。昨年度と比べると法人会が租税教室を担当する小学校が2校増え合計12校となりましたが、青年部と女性部が協力して6校ずつ受け持ち、将来の納税者となる総計599名の児童に税の大切さを伝えることができました。

～ 租税教室 ～



5月1日(大田原市・川西小)



5月15日(那須塩原市・波立小)



5月26日(大田原市・黒羽小)



5月28日(那須塩原市・黒磯小)



6月2日(大田原市・大田原小)



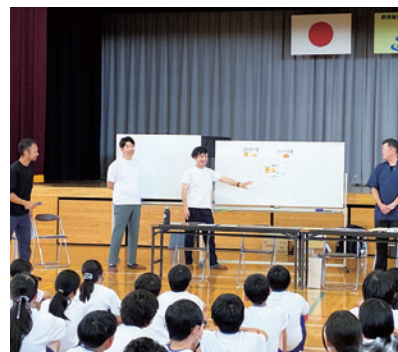
6月4日(大田原市・親園小)



6月6日(大田原市・薄葉小)



6月9日(大田原市・石上小)



6月17日(那須塩原市・三島小)



6月18日(那須塩原市・鍋掛小)



6月23日(那須塩原市・箒根学園)



7月4日(那須塩原市・大山小)

青年部だより

猛暑を超えた酷暑の8月9日(土)、那須塩原市の東那須野中学校体育館において、那須野ヶ原ルーキーズカップが開催され、管内中学校から男子13チーム、女子11チームの合計24チーム、240名の卓球部生徒が参加し、屋外以上の熱い戦いが繰り広げられました。法人会では、冷房スポット(レンタル)を提供し、いちごプロジェクトのロゴの入った団扇を配布しました。

～ 那須野ヶ原ルーキーズカップ ～



参加者全員が横断幕を前に集合(8月9日 東那須野中学校体育館)



開会式



熱戦の様子①



熱戦の様子②

青年部役員名 (令和7年度～8年度)

新：新役員 継：前期から継続

役職名	氏名	会社名	所属支部	氏名	会社名	所属支部
部長	時庭 岳士 新	(株)黒磯中央自動車学校	黒磯支部			
副部長	前田 浩美 新	前田電設(株)	黒磯支部	大金 正俊 継	(株)エヌ・シー・シー	大田原支部
	藤田 晋輔 新	(有)藤田材木店	大田原支部	室井 博道 継	室井光学(株)	大田原支部
	飯沼 泰佑 継	(株)大鷹の里	西那須野支部	大原 浩幸 継	(有)レストラン大原	那須支部
	丹野 洋 継	(有)アスター	黒羽湯津上支部	高塩 竜太 継	ソルテック工業(株)	塩原支部
会計	大江理一郎 新	(有)ビジネス・サポート	西那須野支部	高安 良伸 継	(株)高安産業	大田原支部

女性部役員名 (令和7年度～8年度)

新：新役員 継：前期から継続

役職名	氏名	会社名	所属支部	氏名	会社名	所属支部
部長	和泉 郁子 継	(有)和泉設計	西那須野支部			
副部長	橋本 有子 新	ハシモ(株)	大田原支部	石川 千夏 新	石川建設(株)	黒磯支部
	斎藤さち代 新	(株)ナス・コーポレーション	西那須野支部	高久 美穂 継	(株)高久組	那須支部
	郡司 栄子 継	(株)エーエム企画	黒羽湯津上支部	薄井 孝子 継	(有)薄井設備	塩原支部
会計	八巻 文子 継	(株)相互企画	西那須野支部	星 友子 新	(株)星プラスチック	黒羽湯津上支部

企業の皆様

法人会 自主点検チェックシートを 活用していますか？

自主点検チェックシートを活用した場合には、「法人事業概況説明書」に（法人会 自主点検チェックシート）と記入することができます。

[illegible]

1. 「法人事業概況説明書」〈表面〉8. (5)「社内監査」欄には、各種チェックシート等を活用した経理についての社内監査実施の有無を記入することができます。

「法人会 自主点検チェックシート」を活用し、社内点検を実施した場合には、下記のように記入してください。

(5) 社内監査

実施の有無	☒ 有	☐ 無
(法人会 自主点検チェックシート)		

法人会 自主点検チェックシート（国税庁後援）は、企業自らが自主的に点検することにより、税務コンプライアンスの向上や、自社の成長、ひいては税務リスクの軽減に役立つものです。

まだ自主点検チェックシートに取り組まれていない
経営者の皆様も、是非一度お試しください。

2. また、「法人事業概況説明書」〈裏面〉17.「加入組合等の状況」の欄には、法人会の会員である旨および法人会での役職名を記入することができます。

14	<table border="1"> <tr> <td>ア</td> <td>ア</td> <td>ア</td> <td>ア</td> </tr> <tr> <td>給</td> <td>料</td> <td>締切日</td> <td>支給日</td> </tr> </table>	ア	ア	ア	ア	給	料	締切日	支給日	15 振 込 日 の 備 付 状 況	16 振 込 日 の 備 付 状 況	17 振 込 日 の 備 付 状 況	18 振 込 日 の 備 付 状 況	19 振 込 日 の 備 付 状 況	20 振 込 日 の 備 付 状 況	21 振 込 日 の 備 付 状 況	22 振 込 日 の 備 付 状 況	23 振 込 日 の 備 付 状 況	24 振 込 日 の 備 付 状 況	25 振 込 日 の 備 付 状 況	26 振 込 日 の 備 付 状 況	27 振 込 日 の 備 付 状 況	28 振 込 日 の 備 付 状 況	29 振 込 日 の 備 付 状 況	30 振 込 日 の 備 付 状 況	31 振 込 日 の 備 付 状 況	32 振 込 日 の 備 付 状 況	33 振 込 日 の 備 付 状 況	34 振 込 日 の 備 付 状 況	35 振 込 日 の 備 付 状 況	36 振 込 日 の 備 付 状 況	37 振 込 日 の 備 付 状 況	38 振 込 日 の 備 付 状 況	39 振 込 日 の 備 付 状 況	40 振 込 日 の 備 付 状 況	41 振 込 日 の 備 付 状 況	42 振 込 日 の 備 付 状 況	43 振 込 日 の 備 付 状 況	44 振 込 日 の 備 付 状 況	45 振 込 日 の 備 付 状 況	46 振 込 日 の 備 付 状 況	47 振 込 日 の 備 付 状 況	48 振 込 日 の 備 付 状 況	49 振 込 日 の 備 付 状 況	50 振 込 日 の 備 付 状 況	51 振 込 日 の 備 付 状 況	52 振 込 日 の 備 付 状 況	53 振 込 日 の 備 付 状 況	54 振 込 日 の 備 付 状 況	55 振 込 日 の 備 付 状 況	56 振 込 日 の 備 付 状 況	57 振 込 日 の 備 付 状 況	58 振 込 日 の 備 付 状 況	59 振 込 日 の 備 付 状 況	60 振 込 日 の 備 付 状 況	61 振 込 日 の 備 付 状 況	62 振 込 日 の 備 付 状 況	63 振 込 日 の 備 付 状 況	64 振 込 日 の 備 付 状 況	65 振 込 日 の 備 付 状 況	66 振 込 日 の 備 付 状 況	67 振 込 日 の 備 付 状 況	68 振 込 日 の 備 付 状 況	69 振 込 日 の 備 付 状 況	70 振 込 日 の 備 付 状 況	71 振 込 日 の 備 付 状 況	72 振 込 日 の 備 付 状 況	73 振 込 日 の 備 付 状 況	74 振 込 日 の 備 付 状 況	75 振 込 日 の 備 付 状 況	76 振 込 日 の 備 付 状 況	77 振 込 日 の 備 付 状 況	78 振 込 日 の 備 付 状 況	79 振 込 日 の 備 付 状 況	80 振 込 日 の 備 付 状 況	81 振 込 日
ア	ア	ア	ア																																																																									
給	料	締切日	支給日																																																																									

(記入例)

17 加入組合等の状況	〇〇法人会会員
	(役職名) (法人会役職名をご記入ください)
	法人会の会員であることを ご記入ください。

※上記「1」「2」ともe-taxを利用した場合でも入力することができます。



自主点検チェックシートは、法人会ホームページ「自主点検チェックシート」のコーナーからダウンロードできます。

また、同コーナーでは、使い方などをわかりやすく解説した「経営者のミカタ 法人会自主点検チェックシート」を配信していますので、是非ご活用ください。

マンガ
でわかる!

法人会自主点検チェックシート

- 新設法人編 -

国税庁後援

先生、法人会の研修会に参加した際「自主点検チェックシート」というものを紹介されました

法人会が作成しているチェックシートですよ

内容を見たらよくまとまっているので

是非うちの会社でも取り組んでみようと思うのですが

いいですね

田山さん 経理担当

田山さん 私もお手伝いしますので さっそく一緒にやってみませんか

ハイ

例えば
項目2 「重要な書類等は金庫に保管・施設し鍵は適切に保管されていますか。」をみてみましょう

金庫には書類を保管していますが 席を外す時に鍵をかけていないことも正直あります

それですと 契約書などの重要な書類が自由に持ち出せてしまいうので 責任の所在も曖昧になりますね

点検欄には○と×で記入します

そして「X」がついた項目は その内容を「点検結果記入表」に記載して社長に報告してください

重要な書類等(現金、通帳、権利証等)は金庫に保管・施設し、鍵は適切に保管されていますか。
☐ 施設されないところに保管されていますか。 ☐ 未使用の小切手帳を管理していますか。
☐ 鍵でも開けられるようになっていませんか。

解説 盗難被害を小さくします。内部の不正等を未然に防止します。鍵の管理を徹底すると、責任の所在が明確になります。

私は内容を確認して改善策を記入すればいいですね

その通りです 解説もよく読んで一つずつ点検するとそれなりに時間はかかりますが 企業に必要な内部統制や経営能力が高まり

代表者記入欄
改善方針
確実に施設し、鍵は田山さんが管理すること

結果的には 税務上のリスクを下げられるなど 相応の効果が期待できます

期待しているよ 田山さん

法人会は 経理担当者向けの研修会も開催しているから 参加してみたら?

社長 ありがとうございます ご覧いただけます 研修にも参加してみます!

今後は「自主点検チェックシート」を活用して業務の質を高めていきたいです

思ったほど 難しくはないですね

まだ出来たばかりの会社だから 取引先の信頼を少しずつ築いていくことが大事ですよ

お問い合わせ先



公益社団法人 大田原法人会
Tel.0287-23-4802

法人会自主点検
チェックシートは
こちら



いつでも、どこでも 受講できます!

24時間
いつでも
受講出来ます!

無料で
視聴出来ます!

インターネットセミナーのご案内

インターネットセミナーは、インターネットから各種セミナーを提供するサービスです。会社や自宅のパソコンから、24時間いつでもどこでも手軽に受講できます。いろいろなジャンルの内容を「無料」で視聴できますので、一度のぞいてみてください。



視聴方法

- ① 大田原法人会のホームページにアクセス
- ② 左下にあるインターネットセミナーのバナーをクリック
- ③ 右上のログインをクリック
- ④ ログインIDに**0709**を、パスワードに**4802**を入力し、ログインをクリック
- ⑤ 右上のカテゴリーをクリックして、視聴したいセミナーを選んでください。

45年前の
懐かしい写真!

あの日、あの時、あの場所の記憶

大田原法人協会 婦人部の誕生

昭和55年(1980)11月1日、大田原法人協会に「婦人部」が誕生しました。写真は、大田原税務署2階で開かれた結成大会の様子です。「婦人部」の呼称は平成6年度(1994)まで続き、平成7年度(1995)からは「女性部」に改称しています。女性部の誕生から5年後の昭和60年(1985)4月13日、「青年部」が誕生しています。



編集後記

昨年に続き今年も酷暑の夏となりました。子供の頃の夏休み、麦わら帽子をかぶり、外を走り回っていた頃は、夏の光線が「暑い」という感覚でしたが、数十年たった今では「痛い」と感じてしまいます。と言うわけで、今回の会報では昔を振り返り、大田原法人会の歴史に少しふれてみました。今後も機会をみて会報等でお知らせしていきたいと考えています。興味を持っていただけたら幸いです。
また今年度から会報の発行は年2回に変更となります。どうぞよろしくお願いいたします。(事務局 K記)

会報「なすのはら」

発行年月/令和7年9月
発行者/会長 大橋 保
広報委員長 阿久津 繁
発行所/公益社団法人 大田原法人会
〒324-0041 大田原市本町1-2701-11
サイトーバルコニー202
TEL.0287-23-4802
FAX.0287-22-5985
編集印刷/砂川印刷株式会社